

全力で突っ走れ！ 折乃笠部長

富士山歴訪の旅

1. 大月秀麗富嶽十二景登山の旅

2012年

【4】六番 扇山 5月19日(土)



目次

【1】目的

- (1) 更なる大月発見
- (2) 大月市民特性の地理的背景
- (3) 何事にも目的を持ってチャレンジ

【2】大月市秀麗富嶽十二景 十九峰 地図

【3】	八番 岩殿山	4月30日(月)
【4】	六番 扇山	5月19日(土)
【5】	十一番 高川山	5月26日(土)
【6】	七番 百蔵山	6月10日(日)
【7】	八番 お伊勢山	7月14日(土)
【8】	十番 九鬼山	8月4日(土)
【9】	九番 倉岳山 高畑山	8月13日(月)
【10】	二番 牛奥ノ雁ヶ腹摺山 小金沢山	8月16日(木)
【11】	五番 奈良倉山	8月18日(土)
【12】	十二番 清八山 本社ヶ丸	9月1日(土)
【13】	四番 笹子雁ヶ腹摺山	9月9日(日)
【14】	一番 雁ヶ腹摺山 姥子山	9月29日(土)
【15】	三番 大蔵高丸 ハマイバ	10月6日(土)
【16】	四番 滝子山	11月2日(金)

【17】考察

- (1) 更なる大月発見
 - ①全体を通して
 - ②秀麗富嶽十二景 日本一富士山が美しい十九の峰
 - ③大月の文化
 - ④悲しみの森
 - ⑤まとめ
- (2) 大月市民特性の地理的背景
- (3) 何事にも目的を持ってチャレンジ
 - ①心意気
 - ②チャレンジ ベスト5
 - ③失敗 ワースト5
 - ④楽しかった ベスト5

【18】まとめ

【4】秀麗富嶽十二景 六番 扇山

5月19日(土)

大月駅～鳥沢駅：中央線

鳥沢駅 → 鳥沢宿 → 大月エコの里 → 梨の木平 → 扇山 →
梨の木平 → ウェルネスパーク → 喜楽(ラーメン屋) → 鳥沢駅

六番 扇山

6時00分起床

窓を開けると真っ青な空。
家の周りの山々は緑で眩しい。
清々しい朝だ。

朝食を軽く食べて、家内に大月駅まで送ってもらう。
駅前のコンビニで、グリーンダカラとハイチュウ桃
(キャンディー)を買う。

6時54分

快速東京行発車。
いつも通勤で乗っている電車も、今日は何故か楽しい。
やっぱ会社に行くのと山に行くのと気分が全然違う。
先日登った岩殿山がきれいに見えている。

7時3分

鳥沢駅着。ここでちょっと(だいぶ)休憩。

理由

昨日、夜10頃大月駅前のしゃれたカフェ
(店の名は月カフェ)でカフェラテ(大盛)を
飲んだのと夕飯を食べたのが夜の12時近くで、
その時焼酎の水割を4杯飲んでいるので
今日は腹の調子がすこぶる悪い。

7時13分

鳥沢駅出発。標高315m。
今日登頂する扇山が真正面に
見えている。
緑がほんと綺麗。

ここで、扇山の紹介。

『扇山は、山梨県大月市と上野原市にまたがる
山で山梨百名山の一つ。』



大月駅から2つ目の鳥沢駅
田舎の駅、ただし中央特快は止まる



あれが、扇山 標高1138m

西側の百蔵山、北側の権現山とあわせて郡内三山といわれている。
山名の由来は、山を南側から見たとき、扇を広げたように幅広く見えることからといわれている。
広々とした山頂は展望に恵まれている。
標高1138m。』

7時15分

甲州街道・国道20号線沿いの鳥沢宿を歩く。
そう言えば去年の夏を思い出す。

『7月19日(火)

甲州街道を歩く VIIから

あまりにの暑さで熱中症になりかけた。

ゴール予定は大月の自宅だったが、猿橋で断念。』



甲州街道 鳥沢宿

7時30分

国道20号を大きく左に旋回し、中央高速をくぐる。
早くも暑くなってきた。汗ばんでいる。
山々の緑がほんとに綺麗である。
しばらく民家沿いの舗装道路を歩く。
登り坂が結構きつい。

7時55分

エコの里を通過。標高500m。
振り向くと綺麗な富士山が大きくあった。

ここで、エコの里を紹介

『野菜やシイタケの栽培、収穫、炭焼き、
木工などの体験できる、人と花と実りの里。
関東の富士見百景に選定された素晴らしい
景色に加え、桜、藤、ツツジ、ソバなど、
四季の花々も楽しめる。』

ほんと、のんびりしている。

しばらくこの様な所で暮らしてみたいな。



エコの里

8時15分

まだ、一般舗装路を歩いている。

登山道に入っていない。

おかしいなと思いきや道を間違えている。

右の山側からアタックするはずが、山の前面の山裾を歩いてきてしまい、左側に向かって歩いてきてしまった！

『大切なことは

「失敗は失敗と認めて、それを踏み台にして、前に進んで行く。」

つまり、失敗を恐れず、何事にもチャレンジして、

失敗したら、再発防止をしっかりとやってまた前に進む。

常に歩くこと。』

小生も動じなくなってきた。

左の山側、梨の木平からチャレンジすればいい。

8時25分

梨の木平 登山道入口到着。標高590m。

少し休憩して登山開始。

山頂までの予定所要時間1時間20分。



梨の木平 登山道入口

相当勾配がきつい山道。

途中、岩を登る。

息が切れている。心臓が鳴っている。

腹の調子がすこぶる悪く、既に今日4回済。



勾配がきつい山道

悪魔の声が聞こえる。

「何でこんな辛いことしてんの？やめちまえ！

やめる理由を腹の調子が悪い事にしてしまえ。」

天使の声

「ここでやめたら一生後悔するよ。

この後、まだ秀麗富嶽の十七の山が待っている。

今日だって鳥沢駅前の喜楽のラーメンとビールが待っているよ。」



絶景 扇山中腹からの富士山

9時5分

休憩。

真正面に富士山が見えている。ほんと綺麗。

ここまで腹痛に耐えながら来た甲斐があった。

苦勞が報われた。

グリーンダカラとハイチュー桃が実に美味しい。

心身共、復活モード。

9時12分

出発。

頂上まで所要予定時間40分。

よし！ペースを上げて行こう！

登り坂もゆるやかになってきた。

9時37分

頂上着。標高1138m。

広々とした岡になっている。

振り向くと美しい富士山がこちらを見つめている。

その姿は、言葉にならない程、美しい。

(こんな言葉を女性に言ったらもてるかな?)

さすが！秀麗富嶽十二景の一つ。



扇山頂上の標識

緑の山々と松の間の富士が華麗である。

しばらく休憩。

少し、雲が出てきたかな。
それもよし。

10時00分
出発。

下りは快調そのもの。
途中、ピンクのツツジが咲いている。
緑の木々とすばらしくマッチングしている。
これが自然の美でんな。

我が家にも、真っ赤なツツジと真っ白な
ツツジがある。
それにピンクが加わると綺麗だろうな。
どっかに折れた枝は無いかな？
おっ、ここに一目折れそうな枝がある。
折乃笠家に来ると幸せだよとむしり取る。
(自然保護とコンプライアンス上若干問題有。
内緒でお願いします。)

追伸 現在、折乃笠家の庭に大切に植えられています。

11時07分

梨の木平 登山道入り口に帰ってきた。
途中、無心で下ってきた。
多くの登り登山者が大きく息を弾ませていたが、
こちらは無心の境地。

休憩中、ふと思うと昨日読み終わった
『稻盛和夫&瀬戸内寂聴対談
「利他 人は人のために生きる」小学館』
の内容が頭に過ぎる。



松と富士山 扇山頂上から



扇山はツツジの有名な群生地

11時20分

大月カントリークラブを周回するように下っている。
既に舗装路になっている。

11時40分

桂川ウェルネスパークに到着。

ここで紹介すると

『里山の自然を活かして作られた公園。
富士山の眺望も楽しめる芝生広場や、
15mのローラー滑り台が人気の遊びの庭。
里山交流館では、フラワーアレンジや
ウォーキング、工作教室などの体験ができる。』



桂川ウェルネスパーク

ほとんど人が居ないが、自然の公園として最高。
芝生がほんと綺麗である。
しばらく園内を歩く。

12時00分

中央高速道路の横道に出る。

12時25分

鳥沢駅近くのラーメン屋喜楽（キラク）に到着。
若干お店がきれいになったような。
昔、草バレーボールをやっていた頃、良く来たなあ。
ラーメン、五目そば、餃子、野菜炒め、
チャーシュー多々。
何でも安くて美味しい。
特にラーメンは煮干だしでチャーシューがいっぱい
たけのこの様なシナチクが最高！
懐かしい！
さっそくラーメンの大盛りとビールを頼む。
ビールは大瓶でキュウリのおしんこ付き、美味～い！
ラーメンの味、懐かしい～ 美味～い！
思わず涙ぐんでしまった。



ラーメン屋 喜楽

13時22分
鳥沢駅出発。
大月に向かう。

秀麗富嶽十二景 六番 扇山

登山はこうして平和に終わりました。

エコの里、富士山眺望、桂川ウェルネスパーク、
そして煮干だしラーメン。
とっても幸せな気分で家に帰りました。

追伸
腹の具合もいつの間にか治っておりました。